

地域おこし協力隊 奮闘記 Vol.33



今月も
藪田佳奈が
書いています

安心できる存在に

私は着任した初年度に「タブレット講習会」を地域おこし協力隊の小谷さんと一緒に始めました。現在は定期的ではなく、講習の希望があった時や、まちづくり団体のイベントのひとつとして開催するなどしています。

不定期になった経緯としては「参加者の申し込みが減ってきたから」というのが大きな要因です。参加者が減り始めた頃から、来てもらうのではなく、自分たちが出向くという形態にしたり、出張講座に切り替えたりもしました。

先月、地域自主組織「支え合いのまち御来屋」から声がかかり、「御来屋サロン」でタブレット講習会を開きました。そのとき参加してくださった方が、この講習会が気になっていたこと、ご近所の方も関わる自主組織のイベントだということもあって参加したことを話してくださいました。お話をしながら、ふと自分が大山に来た時のことが

重なりました。イベントも移住と同じで、知らないところに一人で飛び込むには勇気や誰かの後押しが必要なときがあります。

インターネットの普及で、イベントなど情報を流したり、得たりすることは容易になりましたが、知っている人がそこにいるという安心感や長年暮らしてきた人と人の繋がりにかなうものはありません。

私がこれまで携わった他のイベントでも、初めて来られる方はインターネットやチラシを見ての参加よりも「近所の〇〇さんに誘われてやってきたよ」と、繋がりのある方と一緒に来てくださることのほうが圧倒的に多いです。

移住者でもある私にとっても、地元の方々が中心の自主組織や自治会などのコミュニティの存在は本当に大きく心強いものです。まだまだ皆さんに助けをもらえばかりですが、少しずつ恩返しできます。

ように活動を続けて、自分自身も新しく来られた移住者の方にとって安心できる、心強い存在になりたいと思います。



▲ゆっくり、ていねいに教えます



▶集落でのタブレット講習会

どこでもタブレット講習会

自主組織やサークル、集落のイベントでの開催、お友達同士のグループ、1人からでも承ります。

タブレットを持っていなくても大丈夫です！

出張講座、のまど間での開催も可能です。お気軽にお声かけください。

参加費：1人500円
(1時間程度)



◆問い合わせ先

080-2942-6517
(藪田)